

# 戸田市版 リカレント教育

人生100年時代。  
学歴ではなく、最新の学習歴を  
更新し続ける社会へ。



# 戸田市で展開する リカレント教育

市民意識調査の分析から、戸田市ならではの地域特性を踏まえ、特に若い世代や学び直したい世代に向けて、「戸田市版リカレント教育」を提供します。

## リカレント教育とは？

リカレント（recurrent）とは、「循環、回帰」を意味します。  
リカレント教育（学び直し）とは、社会人になってからも、学校などの教育機関に戻り学習し、再び社会へ出ていくことを生涯にわたり続けることができる教育システムのことを指します。

「学習」は学校教育だけで完結するものではありません。日々大きく変化し続ける社会に適応するために、新たに必要な知識やスキルを身に付けたり、機械やAIでは対応できない創造性や企画力、感性を養うなど、社会に出た**大人だからこそ学び続ける**ことが求められています。また、**人生100年時代**を生き抜くうえでは、運動や芸術などの趣味をはじめ、興味のある分野を学び続けるなど、生きがいを持つことが特に重要です。

学び直しの意義は、学習を通して得たことを家庭や地域社会、そして自分自身に還元しながら循環させていくことです。地域社会全体で「学び直し」を支える仕組みづくりを行っていくことが求められています。



## 戸田市の特徴

戸田市民の平均年齢は41.1歳と**県内1位の若さ**。（2020年1月時点）  
区画整理を中心とした都市開発が進んでいることに加え、子育て支援や教育環境の充実に注力していることも後押しして、**子育て世代を中心に人口が増加**しています。電車等で市外へ通勤し働きながら、子育てをする忙しい日々を送っている人たちが多くという、戸田市ならではの**特徴**があります。



## 学習活動をしている人は、年々減少。 その理由は「忙しさ」と「きっかけのなさ」

戸田市民の生涯学習に関する考えを明らかにするため、2020年に市民意識調査を実施しました。調査結果からは、現在学習活動をしている人は40.5%で、年々減少傾向にあり、理由として「仕事や家事の忙しさ」や「きっかけのなさ」があることが分かりました。このことから、学習時間を割くことが難しい市民に向けて、**働きながら学べる環境を整える**必要があります。



## 20～30代の若い女性ほど、 学び直しへの意欲が高い

「新たに学び直したいことがある」という市民の割合は、**20～30代の女性で特に高**なっています。また、特に力を入れて学びたいこととして、**仕事のキャリアアップ**につながるものについてニーズが高いことがわかります。

特に力を入れて学びたいこと	
1位	職業上必要な知識・技能に関すること
2位	趣味に関すること
3位	体力づくり・スポーツ

出典：戸田市生涯学習に関する市民意識調査報告書（2020）

## リカレント教育推進に向けた学びのコンテンツ

仕事や家事に忙しい日々のなかでも、学習を始められるきっかけづくり



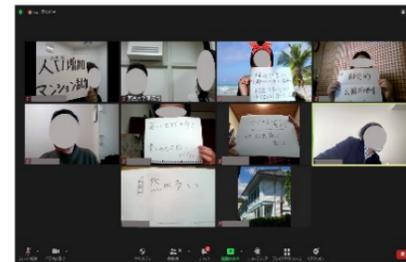
インターネットを活用した講座の配信により、場所や時間を問わず学習できるように



オーディオブック等の音声配信サービスの活用による「聴く学び」の提供



戸田市電子図書館  
Toda Digital Library  
電子図書館の拡充により、読書をより身近に



### 「働きながら学び続ける」を可能にする仕組づくり

講座のオンライン配信や、市公式YouTubeでのオンデマンド配信を実施し、時間や場所を問わず学べる環境を整えています。



### 大学との連携による講座の実施

大学と連携し、最先端の高度な学術研究に触れる機会を提供しています。



### 女性の学び直しへのニーズにこたえる

女性の就職・起業に関する学習支援に関する講座を実施しています。

## リカレント教育推進に向けた調査・研究等

### 「学び直し」の普及に向けた情報発信、調査研究

音声配信サービス等、すきま時間で学べるコンテンツの拡充に向けた調査研究や、リカレント教育への市民ニーズの調査・分析、効果検証を行います。

### 継続的な学習を支援する学習記録に関する調査研究

学習記録の可視化、蓄積や活用により、継続的な学びにつなげる学習記録ツールに関する調査研究を行います。

### ICTと対面型を組み合わせたハイブリッドな学びの実現

文化・芸術に関する映像を活用した講座や、インターネットを活用した講座の配信を進めます。また、公民館等を活用し、対面だからこそできる体験型講座を実施することで、個別のニーズに応じたハイブリッドな学びの実現を目指します。